

## 本書の読み方

【緯度・経度】湧水地点の緯度経度情報は世界測地系(wgs84)を使用し、湧水地点の代表地点を示しています。  
 【アクセス】国道、県道、最寄の駅や施設から湧水地までのアクセスを簡単に説明しています。  
 【詳細地図】国土地理院の電子国土WEBを使用しています。(URL:http://portal.cyberjapan.jp/denshi/index3.html)  
 縮尺: 枠の1辺を1kmとしています。  
 方位: 上が真北を示します。  
 作図方法: 電子国土地図にKML形式の位置情報ファイルを読み込ませて作成した分布図に県道、国道、及び主要施設名を加筆しました。

【周辺地質・地形】地質は、湧水地及びその周辺に露出している地層名を古い地層から順に、銚子層群、保田層群、三浦層群、嶺岡層群、上総層群、千倉層群(時代は上総層群に対比)、下総層群、沖積層としました。地形は湧出地点を台地・谷津頭・斜面・斜面下に分類しています。

【水質データ】水質データは現地測定結果を示しており、季節や環境の変化によって測定値は変化します。水温、pH、電気伝導率はポータブルpH・電気伝導率計(WM32EP 東亜DKK(株))、酸化還元電位はポータブルORP計(HM-31P 東亜DKK(株))を使用しました。硝酸性窒素濃度は、バックテスト(WAK-NO3 共立理化学研究所)または分析機関による濃度((公)と表記)です。

【流量】湧出地点が明瞭な場合は湧出箇所、不明瞭な場合は合流地点で測定しています。3回以上測定し1分間あたりの流量の平均値を示しています。測定不能の場合はその理由を表記しています。

【ヘキサダイアグラム】湧水に溶解する代表的な8成分からダイアグラムを作成し、その大きさや形状で水質の特徴を示しています。分析は(一財)千葉環境財団に委託しました。

## 18 物木湧水

農村集落の片隅に湧く湧水

印西市物木

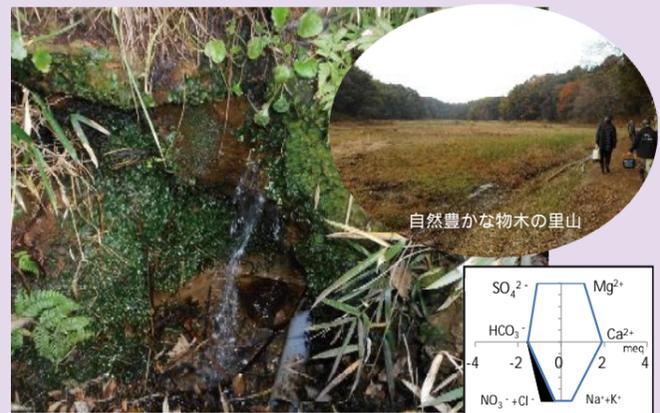
北緯 35°49' 04.93" 東経 140°11' 17.96"

アクセス

県道291号線沿いにある本笠支所から北に約350mで左折、水路を渡り物木集落に入ると左折、谷津沿いに約600m進む。

周辺の主な施設

龍湖寺、諏訪神社



自然豊かな物木の里山

シルト層に生えた苔が湧水の歴史を感じさせます

ヘキサダイアグラム

都市化が進む印西市千葉ニュータウンから2kmほど北に、「物木落」と呼ばれるまだ開発の手が及んでいない自然豊かな谷津田が広がっています。

この湧水は、物木の谷津田に点在する湧水の一つで、谷津田につながる農道の側溝に湧いています。その側溝を覗くと、塩ビ管があり滔々と音を立てて水が流出しています。きっと、集落の裏の崖沿いに湧く湧水を集めているのでしょう。台地の下に湧くこの湧水は、硝酸性窒素濃度が高いのが特徴です。台地の畑地が影響していると思われます。しかし、物木地区の谷津にはこのほかにも、湧水がいたるところで湧いています。硝酸性窒素濃度が低く良質な湧水も多くみられ、豊かな自然環境が残っている貴重な里山の恵みを後世に伝えようと、「里山の会 ECOMO」が湧水を活かした活動を続けています。

| 周辺地質          | 湧水地点の地形   | 湧出状況  | 硝酸性窒素           |         |
|---------------|-----------|-------|-----------------|---------|
| 下総層群          | 斜面下       | 塩ビパイプ | 8.4(公)mg/L      |         |
| 水温            | 電気伝導率     | pH    | 酸化還元電位          | 湧出量     |
| 16            | 40.4 mS/m | 7.6   | 120 mv          | 5.8 L/分 |
| 水質は堂谷津の池出口で測定 |           |       | 調査日 2021年12月11日 |         |

## 19 山之田谷津の湧水

田園の麓に湧く湧水

印旛郡酒々井町上岩橋

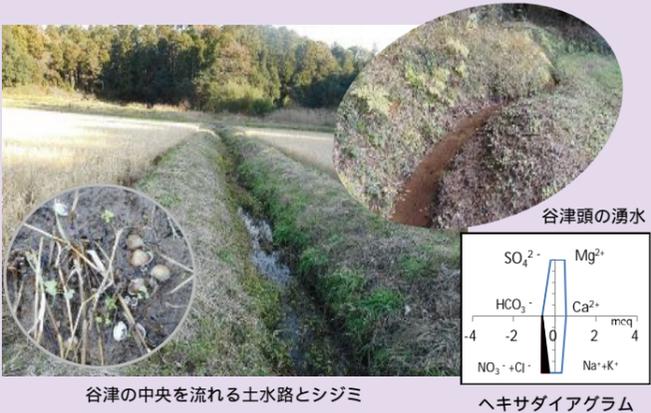
北緯 35°43' 57.88" 東経 140°17' 14.54"

アクセス

車で佐倉市八街市酒々井町消防組合本部から、JR成田線沿いの道を成田方面に進み、線路の反対側に出て約5分。

周辺の主な施設

菊賀神社、佐倉市八街市酒々井町消防組合本部、大室台小学校



谷津頭の湧水

谷津の中央を流れる土水路とシジミ

ヘキサダイアグラム

湧水地点に行くには、車が便利です。国道51号線成田に向かって「酒々井駅入口」過ぎた次の交差点を右折すると右側に消防署が見えてきます。消防署を直進しJR成田線の線路が見えたら踏み切路を渡らず左に折れ線路に沿って400m進み線路の反対側に出たらすぐ右側の農道に出ます。左に広がる谷津田を横断しながら3つ目の谷津田の谷頭に湧水地点があります。谷津中央には湧水を集めた水路がまっすぐ伸びており、両側に手入れされた水田が広がっています。湧水は、一つは谷津右岸奥のシルト層の崖からの湧出と、谷頭部ではシルト層下部の砂層が湧き出す2種類のタイプを見られます。谷頭部は畑に転換されていますが、畑の耕作者によって湧水の流出口が整備され、流量が保たれています。かつては、谷津兩岸の崖に湧水があり、塩ビパイプなどで保全されていましたが、現在では右岸部の湧水のみが残っています。

| 周辺地質           | 湧水地点の地形   | 湧出状況 | 硝酸性窒素      |          |
|----------------|-----------|------|------------|----------|
| 下総層群           | 斜面下       | 流出   | 4.6(公)mg/L |          |
| 水温             | 電気伝導率     | pH   | 酸化還元電位     | 湧出量      |
| 16             | 18.1 mS/m | 8.27 | 44 mv      | 25.3 L/分 |
| 調査日 2020年11月1日 |           |      |            |          |

## 20 大仏頂寺弘法の瀧

弘法大師修行水

印旛郡酒々井町下岩井橋

北緯 35°45' 12.50" 東経 140°16' 22.40"

アクセス

東関東自動車道酒々井ICから約15分、京成酒々井駅から徒歩約25分。宗吾霊堂から県道137号線を酒々井方面に約1km。

周辺の主な施設

大仏頂寺、京成酒々井駅、宗吾霊堂、京成電車車両管理所



シルト層の洞に湧く弘法の瀧とサワガニ

ヘキサダイアグラム

大仏頂寺は、県道137号線から七社神社近くの急斜面を降りた標高約18mの斜面沿いにあり、境内からは東側の低地に広がる谷津田を見渡せます。大同2年(807年)弘法大師によって建立されました。境内の東隅にある「弘法の滝」は大師の修法水であったと伝えられ、眼病を治し母乳の出を増すとして信仰を集めています(千葉県公式観光物産ホームページより)。湧水は、斜面沿いの固くしまったシルト質の地層からなる崖の洞に湧いています。湧水が浸み出す崖は緑色に苔むしており、歴史を感じさせます。また、崖に張出し木の根の裏には仏像が祀られていました。そして、池にはサワガニも観察できます。水質は、カルシウム成分に富み、貝化石を多産する上岩橋層の地質を反映していると思われます。

| 周辺地質               | 湧水地点の地形   | 湧出状況 | 硝酸性窒素           |            |
|--------------------|-----------|------|-----------------|------------|
| 下総層群               | 段丘崖       | 竹筒   | 0.25(公)mg/L     |            |
| 水温                 | 電気伝導率     | pH   | 酸化還元電位          | 湧出量        |
| 16                 | 49.3 mS/m | 7.8  | 86 mv           | 2.7(*) L/分 |
| *流量は2021年8月24日の測定値 |           |      | 調査日 2022年11月27日 |            |

## 21 御手洗井

麻賀多神社のお清めの水

成田市台方

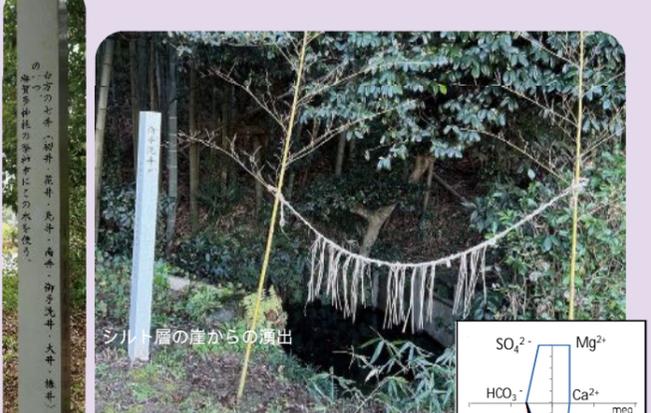
北緯 35°46' 22.51" 東経 140°15' 30.63"

アクセス

宗吾街道(国道464号)沿いのバス停「麻賀多神社」から、宗吾旧宅方面に徒歩約5分。宗吾旧宅より約50m。

周辺の主な施設

宗吾霊堂、宗吾旧宅、麻賀多神社



台方七井を記した石碑

神事に使われる湧水池

ヘキサダイアグラム

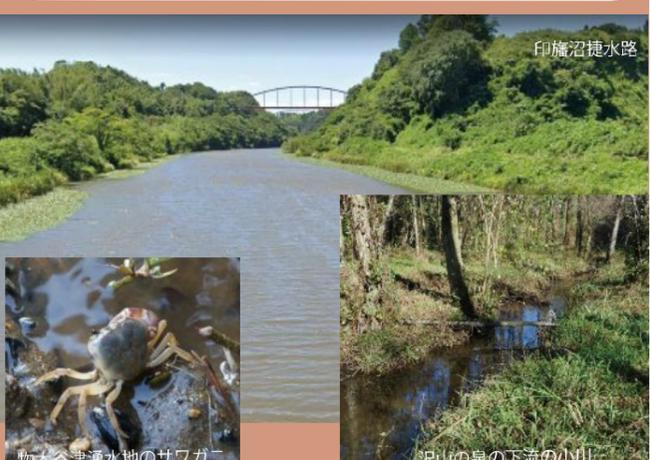
佐倉宗吾旧宅の道沿いの閑静な湧水です。「御手洗」と書きますが地元の人は「みたらし」と呼んでいます。周辺の神社のお祭りの時には、氏子が全員体を清めるために使用したといわれています。今でも水を汲んで麻賀多神社の神事に使用されています。池の周辺からのしみだしによるもので、透明度もかなりあります。しめ縄が常にあり、周辺の人々の心の拠り所として、また、生活の一部として生かされているものと思われます。台方村七井とは、初井、花井、北井、南井、御手洗井、大井、椿井を指しており、井戸が掘れなかった時代に台地に住んでいた人々がこれらの七井の湧水に頼って生活した様子が偲ばれます。湧水は厚いシルト層の崖から湧いています。

| 周辺地質           | 湧水地点の地形   | 湧出状況 | 硝酸性窒素           |             |
|----------------|-----------|------|-----------------|-------------|
| 下総層群           | 段丘崖       | 浸出   | 5.8(公)mg/L      |             |
| 水温             | 電気伝導率     | pH   | 酸化還元電位          | 湧出量         |
| 14             | 31.8 mS/m | 7.5  | 139 mv          | 12.8(*) L/分 |
| 流量は2021年8月9日測定 |           |      | 調査日 2022年11月27日 |             |

## わき水の魅力を発見!

# 印旛沼エリア湧水めぐり

## その3 酒々井町・印西市・白井市 八千代市・成田市の湧水



リーフレット「ちばの湧水めぐり」  
湧き水から訪ねる千葉の自然と文化  
特定非営利活動法人 水環境研究所 編著

**特定非営利活動法人水環境研究所について**  
 健全な水環境は豊かな自然環境と生活の源であるという理念のもと、平成16年10月に特定非営利活動法人水環境研究所として誕生しました。現在、印旛沼流域を拠点に千葉県内の湧水を主体として水質、水文地質、水生生物及び水生植物などの調査研究活動やセミナーや公開学習会などをとおし、健全で持続可能な水循環を目指した啓発活動に力を入れています。

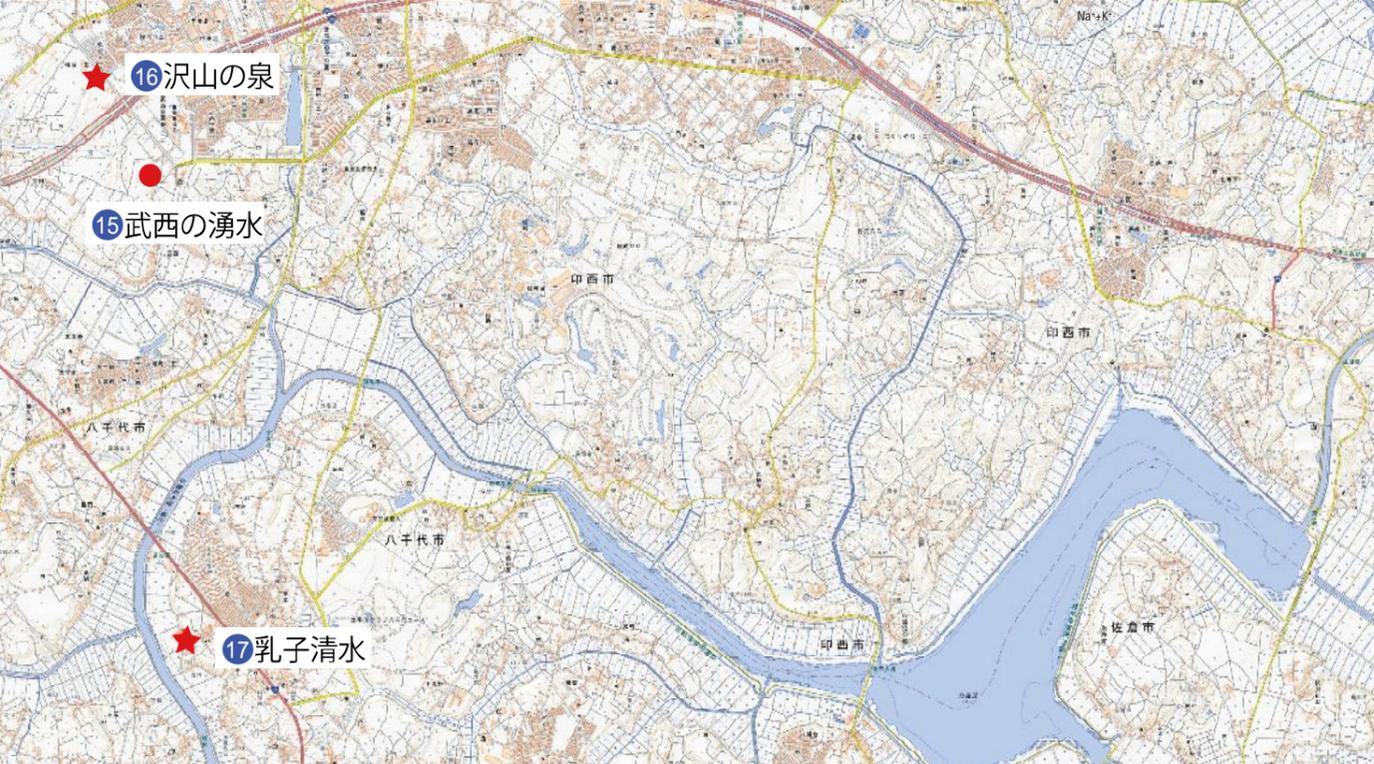
【リーフレット「印旛沼流域の湧水めぐり」について】  
 本書は平成「ちばの湧水めぐり - 湧き水から訪ねる千葉の自然と文化 -」(平成20年10月 特定非営利活動法人水環境研究所編著)に掲載された内容をもとに、平成21年~令和4年までに実施した再調査によって最新の情報にもとづき更新及び再編集したものです。

【現地調査員及び執筆者一覧】50音順 敬称略  
 井野智視 今井正臣\*\* 今橋征行 岩井久美子\* 木津利矩 楠田隆\* 白鳥幸治\*\* 瀧和夫 田村嘉之 辻隆司 中村正直 福島幹生\* 松岡義浩 山濱裕\* 編集委員 \*\*故人

リーフレット「印旛沼エリアの湧水めぐり(その3)」  
 令和4年(2022年)3月20日 初版発行  
 編著・発行 特定非営利活動法人水環境研究所  
 URL: http://www.wakimizu.org  
 印刷・製本 株式会社みつわ

Copyright(c) 特定非営利活動法人水環境研究所  
 無許可での複製・転写はご遠慮ください。  
 本事業は公益財団法人印旛沼環境基金の令和4年度助成対象事業です。

# 印旛沼エリア 湧水マップ その3



【印旛沼エリア湧水めぐり（その3）一覧】

| 番号 | 湧水名   | 所在地    | 河川  | 緯度           | 経度            |
|----|-------|--------|-----|--------------|---------------|
| 15 | 武西の湧水 | 印西市武西  | 神崎川 | 35°47'23.05" | 140°06'23.81" |
| 16 | 沢山の泉  | 白井市谷田  | 神崎川 | 35°47'51.12" | 140°06'04.11" |
| 17 | 乳子清水  | 八千代市米本 | 新川  | 35°45'06.23" | 140°06'34.87" |



- 印旛沼エリア湧水マップ
- その1 (佐倉市内)
  - その2 (千葉市・酒々井町・四街道市・八街市・富里市)
  - その3 (酒々井町・白井市・印西市・八千代市)



背景の地図は地理院地図 (電子国土WEB) <https://maps.gsi.go.jp/> を使用しています。

## むぎいのゆうすい 15 武西の湧水

ハンノキ林を育む湧水

印西市武西  
北緯 35°47' 23.05" 東経 140°06' 23.81"

**アクセス**  
国道16号島田交差点から県道61号を印西方面へ、船穂町田交差点を左折、約2km先で右折して約500m。

**周辺の主な施設**  
特別養護老人ホームハートヴィレッジ、エンジェルハート保育園、東京電機大学

木の根元から流れ出る湧水

ヘキサダイアグラム

湿地の幻想的な空間を創るハンノキ林

神崎川の左岸に当る印西市武西集落を流れる枝谷津の谷頭にあり、かつては谷津田が広がっていました。湧水は木の根元から細粒の砂を巻き込みながら滾々と絶え間なく流れ出ています。流れ出た先は深い湿地が広がり、ハンノキ林が幻想的な景観を創り出しています。谷津田は水田耕作を止めると、ヤナギの仲間やハンノキのような湿地性の樹木が入り込み、乾燥化が進むと最終的には普通の樹林に遷移するといわれています。この谷津は、まさにそのプロセスをみせてくれています。

この湧水は、溶存成分が少なく降雨に近い水質を示していることから、涵養域も狭く浸透してから比較的短期間に流出していると思われます。

| 周辺地質 | 湧水地点の地形   | 湧出状況 | 硝酸性窒素       |         |
|------|-----------|------|-------------|---------|
| 下総層群 | 谷津頭       | 流出   | 0.47(公)µg/L |         |
| 水温   | 電気伝導率     | pH   | 酸化還元電位      | 湧出量     |
| 17   | 10.4 mS/m | 7.5  | 183 mv      | 7.2 L/分 |

調査日 2020年12月6日

## さわやまのいずみ 16 沢山の泉

日本武尊の御手洗

白井市谷田  
北緯 35°47' 51.12" 東経 140°06' 04.11"

**アクセス**  
国道16号小室交差点より国道464号を印西に向かい、坂を登り切った最初の交差点を左折して約300m。

**周辺の主な施設**  
白井市桜台センター、飯綱権現、船橋カントリー倶楽部

小川となって森の中を滔々と流れる湧水

ヘキサダイアグラム

水神様を祀った塚が残る湧水地

砂を噴上げて湧く湧水

神崎川左岸の枝谷津の谷頭から湧く由緒ある湧水です。印旛郡誌には「日本武尊の御手洗湧水であり、民の田地を養い、どんな干ばつの中でも湧き出して大海のよう」と書いてあります。また、この水で炊いたご飯を食べると母乳がよく出るともあります。

かつて、湧水地は小さな桐のある池の湧水と地面から直接湧き出す水があり、底の砂がきらきら輝いて見えるほど清らかな流れを作り出していました。しかし、現在は、隣接する北総ニュータウンの大規模開発のため湧水量は減少し、祠の周りは湿っている程度になりました。現在湧出口は祠のある位置よりも20mほど西側にあり、森の中の水の流れは潤れることなく、街の喧騒を忘れさせてくれることでしょう。

| 周辺地質 | 湧水地点の地形   | 湧出状況 | 硝酸性窒素       |         |
|------|-----------|------|-------------|---------|
| 下総層群 | 谷津頭       | 流出   | 0.51(公)µg/L |         |
| 水温   | 電気伝導率     | pH   | 酸化還元電位      | 湧出量     |
| 17   | 26.2 mS/m | 6.7  | 151 mv      | 201 L/分 |

調査日 2022年10月24日

## ちっこしみず 17 乳子清水

地域に守られた由緒ある湧水

八千代市米本  
北緯 35°38' 12.5" 東経 140°11' 26.3"

**アクセス**  
国道16号柏方面に向かって「米本団地南」交差点を左折して500m進み。右折後約200m ホタルの里を目指す。

**周辺の主な施設**  
ホテルの里、浅間神社、荒井記念ホーム

新川の低地に祀られた乳子清水

乳子清水伝説を記した石碑

鳥居の「乳子清水」

砂底から湧く湧水

浅間神社の石碑によれば、乳清水は嘉永元(1848)年にお産神として祭られました。浅間神社より昼夜の別なく湧き出る清水を村人達は「乳清水」として崇拝するようになったということです。

子供が産まると必ずこの清水でおかゆを作り、産婦が乳の出るよう食べさせる風習は今なお伝えられています。また湧き出て枯れることのない清水は、付近一帯の水田を潤し、大旱魃に見舞われた時も田植の用水に不足することなく実りの秋を迎えることが出来たといえます。

現在、湧出口はコンクリート製の井枠で囲われ直接触れられないように保護されていますが、底から砂を噴上げて湧いているのを見ることができます。

| 周辺地質 | 湧水地点の地形 | 湧出状況 | 硝酸性窒素  |     |
|------|---------|------|--------|-----|
| 完新統  | 沖積低地    | 噴出   | * mg/L |     |
| 水温   | 電気伝導率   | pH   | 酸化還元電位 | 湧出量 |
| *    | * mS/m  | *    | * mv   | L/分 |

\*試料採取不能のため水質データはなし。 調査日 2020年12月6日